

24Hシートについて学びたい!

多職種との情報共有がうまくいかない…

入居者の暮らしに合わせた健康管理とは?

看護職のための 平成30年 ユニットケア研修

高齢者施設における入居者の暮らしを支える看護のあり方を考えよう



日程
&
会場

東京 平成30年 7月26日(木)・27日(金)
TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ホール7B

大阪 平成30年10月11日(木)・12日(金)
TKPガーデンシティPUREMIUM心斎橋 バンケット7A

定員 90名 受講料 21,600円(税込)

受講対象者 高齢者施設に所属する看護職員
(ユニット型施設に所属する看護職員を優先する)

事例を通じた学び

- ✓ **理解**
「ユニットケアの理解と知識」
- ✓ **使命**
「看護の視点と看護職の役割」
- ✓ **共有**
「看護職としての情報共有のあり方」

カリキュラム

<1日目>

- 10:30~10:40 オリエンテーション
- 10:40~12:10 ■講義「ユニットケアの理念・具体的なケアの在り方を理解する」
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~15:40 ■講義「高齢者の豊かな暮らしの継続をサポートする看護職としての役割」
- 15:40~15:50 休憩
- 15:50~18:00 ■講義・演習「ユニットケアの実践
～個別の事例から～」
■講義・演習「高齢者の暮らしの継続を可能にする看護職員としての役割の理解と体制を考える」
～各施設での問題や課題を共有し、ネットワークを形成しよう～①
- 18:20~20:00 情報交換会

<2日目>

- 9:30~12:00 ■講義・演習「高齢者の暮らしの継続を可能にする看護職員としての役割の理解と体制を考える」
～各施設での問題や課題を共有し、ネットワークを形成しよう～②
- 12:00~13:00 昼食・休憩
- 13:00~16:00 ■講義「高齢者の心身の状態を理解し、ユニット型施設における看護の視点と看護職の役割を具体的な事例を通して考える」

お申込みは
こちらから

先着順!

日本ユニットケア推進センター

検索



一般社団法人

日本ユニットケア推進センター